

競技規定 (注意事項)

◇ 競技方法 ◇

- 賢友流競技規定ならびに（公財）全空連競技規定を併用して行う。
- 競技種目 形競技（個人）、組手競技（個人） 詳細は別紙の通り。
- 対戦相手の間違いが生じないように、各コートでゼッケン番号を確認して競技を開始する。
- 判定に際し、ビデオは採用しない。

【形競技概要】 ※今回 団体戦は実施しない

- ・赤青の旗判定によるトーナメント制。（同時演武）
- ・気合い発生は可とする。（白色マスク着用）

幼児	道場の指導形～平安の形より演武。同じ形を連続して演武しても良い。
小学生 4級～無級	平安の形のどれを演武してもよい。同じ形を連続して演武しても良い。
小学生 1級～3級 中学生・高校生 段外 一般・壮年 段外	平安の形のどれを演武しても良い。ただし、同じ形を連続して演武できない。
小学生・中学生 有段	演武形はベスト8決定までは平安の形で連続可とする。ベスト8以上は <u>平安を含む自由形</u> とし、同じ形を連続して演武できない。
高校生 有段 一般・壮年 有段	演武形は <u>平安を除く自由形</u> とし、同じ形を連続して演武できない。
海外支部所属選手	演武形平安を含む自由形とし、同じ形を連続して演武しても良い。

【組手競技概要】 ※今回 団体戦は実施しない

- ・勝敗：6ポイント差で勝ちとする。ただし、幼児は4ポイント差で勝ちとする。
- ・競技時間：高校生・一般・壮年は1分30秒フルタイム。
：幼児・小学生・中学生は1分フルタイム。
- ・中学生・高校生はカデット・ジュニアルールを採用する。（面に拳サポーターが触れても違反）
- ・小学生以下については、「12歳未満の組手競技規定」を採用する。
- ・10カウントルールは採用する。
- ・気合い発生は可とする。（メンホーにマウスシールド装着）

必要な安全具一覧 ○：必要 △：装着を推奨する -：不要

安全具	幼児 男女	小学生・中学生・高校 生 男女	一般・壮 年 女子	一般段外・壮 年 男子	一般有段 男子
面（マウスシールド装着）	○	○	○	○	○
拳サポーター	○	○	○	○	○
胸あて（道着の中へ着用）	○	○	○	○	○
インステップガード・シンガード	△	△	△	△	△
金カップ	△(男子)	○(男子)	-	○	○
マウスピース	-	-	-	-	-